主要地方道下諏訪辰野線拡幅改良を求める意見書

主要地方道下諏訪辰野線は諏訪圏域と上伊那圏域を結ぶ唯一の幹線道路として、地域経済の活性化、行政の垣根を越えた広域連携の推進、さらに災害時の第一次緊急輸送路として住民生活に極めて重要性の高い路線であります。

現在、岡谷市成田町から岡谷市立川岸小学校までの改良工事が令和元年度に完了し、より安全な交通空間の確保が図られました。

また、川岸小学校から観蛍橋までの未整備区間についても、用地買収が着々と進められ、建物の移転や撤去もほぼ終わり、一日も早い工事着工、事業完成が期待されているところであります。

また、川岸駅先の天白橋より辰野方面に向けての駒沢地区は、道路の幅員も狭く大型車同士のすれ違いでは、車両が歩道上に乗り上げている状況であり、住民も大変懸念しているところであります。残り区間の事業化に向けて、事業着手が速やかに行われ、安全で住みやすい地域となることが、地元住民、川岸地区行政協議会および岡谷市の長年の悲願であります。

よって、地元区でも合意形成に向けて努力していますので、県におかれましては、主要地方道下諏訪辰野線拡幅改良事業を早期実現されますよう、強く要望いたします。

以上、地方自治法第９９条の規定により意見書を提出します。

令和８年９月３０日

長野県岡谷市議会議長　吉田　浩